



なお知らせ!

みみの記念日 3月3日耳の日 6月6日補聴器の日 9月9日人工内耳の日 9月23日手話言語の国際デー

2019 佐賀インターナショナルバルーンフェスタ 10/31~11/4 21年目を迎える バルーンフェスタの手話通訳

もうすぐ佐賀平野を彩る第40回記念大会が始まります。手話通訳者の情報支援は今年で21年目を迎えます。この間の活動状況等を佐賀県手話の会連絡協議会から寄稿していただきました。



1998 (平成10)年 手探りで活動開始 聞こえない人たちにも、もっとバルーンのことを知ってほしい。バルーン競技の楽しさを伝えたい。そんな思いで手話通訳活動を佐賀市内のサークルで始めたのが平成10年(1998年)。この頃は、11月23日の勤労感謝の日を挟んだ日程で開催されていました。

当時は、通訳台がローンチサイト(競技エリア)の端から端まで5~6か所設置されていました。現在の総合受付にも手話通訳者を設置。通訳者はプレハブの中に控えておき、係員から呼ばれたら出て行って対応する方式でした。バルーン佐賀駅にも配置し、手話通訳の腕章を付けて混雑する駅に立って活動をしていました。



← 総合案内。
ろう者も待機
しています。

↓ 駅降りてすぐ
のインフォメ
ーション

← ローンチサイト
(競技エリア)
放送塔前にある
手話通訳台。競
技内容はこちら
で通訳。



競技内容や迷子など アナウンスの全てを通訳

朝の通訳は今より寒く、手がかじかんで動きません。手話通訳者を照らすライトもなく、薄陽が差してきたら通訳開始。競技の説明はもちろん、迷子やMCの雑談など全てのコメントを通訳していました。長い競技名(パイロットディクレアドゴールなど)を書いたボードも初回には無く、空書きで対応。雨が降った時は通訳者の後ろにもう1人の通訳者が傘を持って立って通訳していました。

とにかく全てが初めて、手探りの活動でした。

回を重ね、バルーン組織委員会の様々な協力により、競技名ボードの作成、通訳台のライトや返しのスピーカーの設置。MCの方からは時間が空くと手話に関するコメントを入れてくれ、会場のお客様と一緒に挨拶の表現など簡単な手話教室をするようになりました。《次面へつづく》



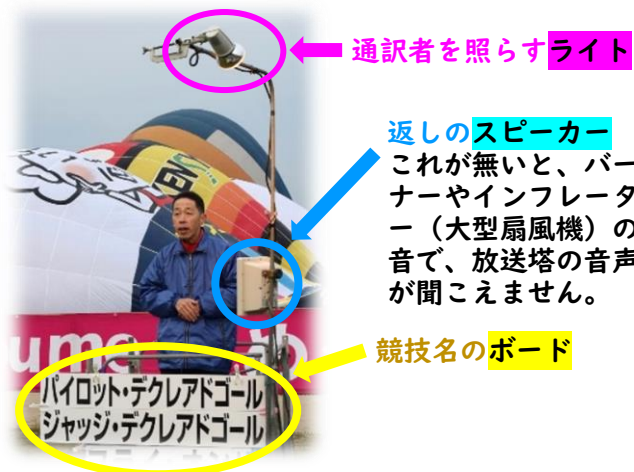
平成25年から
専用ジャンパーを着用。



《前面つづき》 テキストを作り学習

私たちが通訳の質を上げるためにバルーン用のテキストを作り勉強。通訳台の数も2か所に減らして通訳者を集中。佐賀県手話の会連絡協議会が母体となり、佐賀市外の手話通訳者にも協力を得て、お祭りのな雰囲気から「分かる通訳」のために必要な改善を繰り返し、少しずつ今のカタチへと変わっていきました。

今年で活動が21年目になります。佐賀を代表する大会に関わらせて頂けることに感謝しつつ、聴こえない人たちと一緒に楽しめる大会を目指し、活動を続けていきます。



通訳者を照らすライト

返しのスピーカー

これが無いと、バーナーやインフレーター（大型扇風機）の音で、放送塔の音声は聞こえません。

競技名のボード

憧れのパイロットを目指す 宮本泰弘さん (ろう青年)

佐賀空港が開港する1998年(平成10年)より以前は、県立ろう学校の上空をバルーンが飛んでいました。ろう学校在学時は、色とりどりのバルーンが飛んでくるのをいつも心待ちにし、上空を見上げていた宮本泰弘さん(1983年生まれ)。平成元年にはブラジルから参加した熱気球クルーの係留体験を経験。いつしかパイロットとなり飛んでみたいという気持ちが強くなりました。宮本さんは2015年からクラブチームの一員となり、現在はSKY-FAN(スカイファン)に所属しています。写真は2018年係留体験の手伝いをしている時、SKY-FAN「CURIOSITY」号と。



今年もやります!

第3回 バルーン写真コンテスト

聴覚障害者・情報支援者によるバルーン写真コンテスト。日本聴力障害新聞9月号でも紹介されました。応募要項等はホームページに掲載しています。皆さんの応募をお待ちしています。



聴こえの相談

- 巡回聴こえの相談 in 太良町 しおさい館
9/17は10名が聴力測定等を受けられました。次回は10/17、次々回は11/22実施します。事前予約をサポートセンターまでお願いします。
- コグニサイズ体験
認知症予防のための体験プログラムと聴こえに関する講演会を行います。事前申込受付中。
令和元年11月26日(火)13:30~15:00
編集後記：佐賀が賑やかになる季節です。Welcome! Kiyo

各種講座の開講・修了

- ★ PC要約筆記者養成講座 開講 9/19 3名
- ★ 手話通訳者養成講座Ⅰ・Ⅱ 修了 9/29 17名
- ★ 佐賀学園PC要約筆記講座 修了 10/3 7名
- ★ 佐賀星生学園手話講座 開講 10/8 10名
- ★ 要約筆記者養成講座 修了 10/12 9名
- ★ 手話通訳者養成講座Ⅰ・Ⅱ 開講 10/13 23名

お断わり:シリーズ「山口相談医のひと言コメント」はバルーン特集のため休載します。No.23は次号に掲載いたします。

佐賀県聴覚障害者サポートセンター

〒840-0826 佐賀市白山二丁目1-12 (佐賀商工ビル4階)
TEL: 0952-40-7700 FAX: 0952-40-7705
メールアドレス: info@saga-mimisapo.jp
ホームページアドレス: http://saga-mimisapo.jp/

<開館時間>

9:30 ~ 18:00

<閉館日>

毎週月曜日、祝日